



ホーム

くらし・環境

健康・福祉・教育

観光・文化・スポーツ

産業・まちづくり

市政情報



Google カスタム検索

横須賀市サイト全体検索

検索

▶ 検索の仕方

ホーム > くらし・環境 > ペット・動物 > ペット > 横須賀市地域猫活動支援事業

更新日：2019年2月27日

くらし・環境

- + 安全・安心
- + 戸籍・住民登録
- + 住まい
- ペット・動物
 - ▶ ペット
 - ▶ 島獣・害虫
 - + ごみ・リサイクル
 - + 市民活動・市民協働
 - + 東日本大震災関連情報
 - + 税金
 - + 公園
 - + 墓地・斎場
 - + 就職・労働
 - + 人権・男女共同参画
 - + 交通
 - ▶ 横須賀応援ふるさと納税
 - + 環境・身近な自然
 - + 消費生活
 - + 生活衛生・食の安全
 - + 相談

横須賀市地域猫活動支援事業

横須賀市内で、飼い主のいない猫を地域猫として管理する団体を支援します。

地域猫活動に関する説明（説明会など）・資料の提供や、登録済の地域猫活動団体の管理する猫の不妊手術を実施します。

1. 地域猫活動団体としての登録

■ 登録の主な要件

- 世帯の異なる2名（3名）以上のグループを作ること。（管理する猫の数が15頭以上の場合は3名、15頭未満の場合は2名とします。）
- グループで、餌の管理やトイレの管理を行うこと。
- 管理する猫の個体識別をすること。
- 活動の内容や管理する猫の情報を周知すること。（町内の説明や、回覧等）

2. 動物愛護センターでの不妊手術の実施

登録団体の要望があれば、動物愛護センターで不妊手術を実施します。

- 年度ごとに頭数の上限があります。
- 搬入日、手術日、搬出日は事前相談をして決めます。
- 手術に関しては、周囲へ回覧等で周知するよう支援します。

3. 地域猫として管理する

餌をあげている住民、ボランティアさんを中心として地域猫として管理していきます。

■ 地域猫としての管理

- 活動地域内での餌の管理とトイレの清掃
- 活動地域内で管理している猫の把握
- 活動の記録と報告

公益財団法人どうぶつ基金が実施するさくらねこ無料不妊手術事業について

本市では平成30年度から地域猫活動支援事業に加え、さくらねこ無料不妊手術事業を活用し、地域の猫のより一層の不妊手術推進を行っております。

公益社団法人どうぶつ基金では、行政のみならず個人ボランティアの支持も集め、他頭飼育崩壊の現場における補助等も実施しています。詳細は下記リンクをご覧ください。

[公益社団法人どうぶつ基金（外部サイト）](#)